

(別添 2)

阿南町 橋梁長寿命化修繕計画公表



竜田橋

平成 24 年 3 月

阿南町 振興課

目次

目次

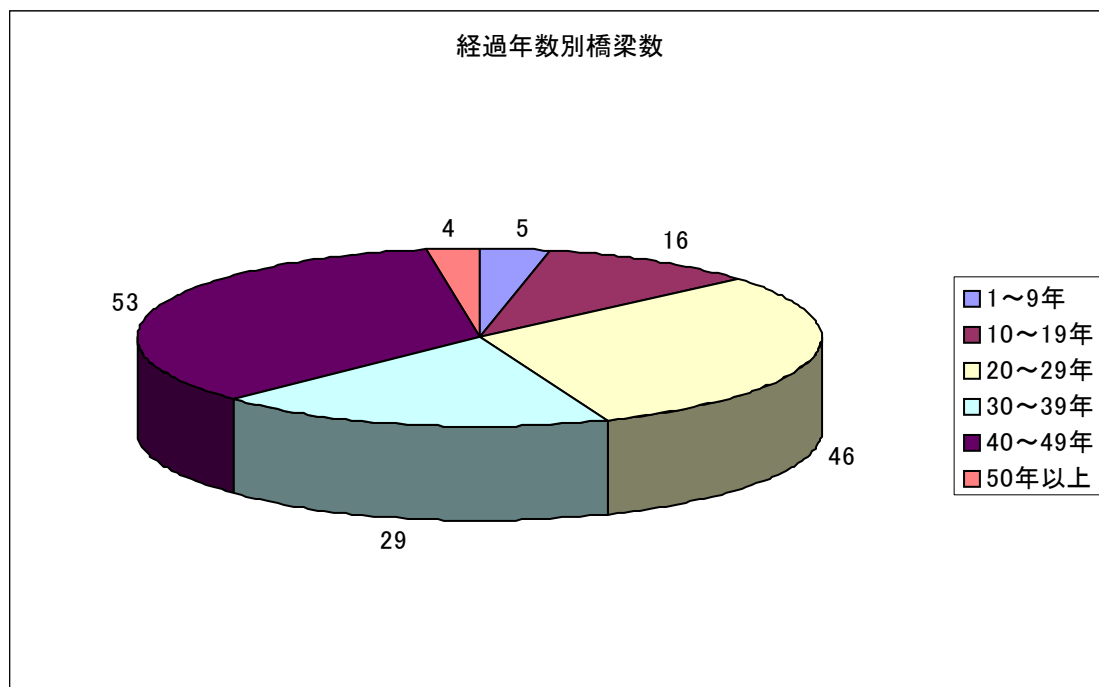
- § 1 長寿命化修繕計画策定の背景と目的 . . . 1
- § 2 長寿命化修繕計画の対象橋梁 . . . 2～6
- § 3 日常的な維持管理及び健全度の把握に関する基本的方針 . . . 7
- § 4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架け替えに関わる費用の縮減に関する基本的方針 . . . 7～20
- § 5 対象橋梁ごとの次回点検時期及び修繕内容・時期または架け替え時期 . . . 21～22
- § 6 長寿命化修繕計画の効果 . . . 23
- § 7 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者 . . . 23

§1. 長寿命化修繕計画の背景・目的

1) 背景

阿南町が管理する橋梁（橋長 2m以上の町道橋）は、平成 23 年 3 月現在 153 橋である。このうち建設後 50 年を経過した橋梁は、下の円グラフにまとめた通り 4 橋、40 年を越す橋梁が 53 橋（34.6%）あり、また、30 年～39 年の橋梁が 29 橋（18.9%）あるため、20 年後には管理する橋梁の 86 橋（56.2%）が建設後 50 年以上経過することになる。現在、橋梁の耐用年数はコンクリート橋で 60 年、鋼橋で 45 年とされており、これをひとつの指標として考えても、今後橋梁の架け替えも含めた維持管理費が増大することは明確であり、これらの費用を可能な限り縮減しつつ橋梁を計画的に長寿命化してゆくことが不可欠となる。

なお、架設年の不明な橋梁については、聞取り調査及び材料・形状・施工状況から年代判定を行い分類した。



2) 目的

厳しい財政状況が続く中で、今後増大が見込まれる橋梁の修繕や架け替え費用について、これまでの事後保全対応から計画的かつ予防的な対応に転換することで橋梁の長寿命化を図り、コストを縮減していくことを目的とし、「橋梁の長寿命化修繕計画」を策定した。

§2 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	橋梁数	備考
全管理橋梁数（橋長 2 m以上）	1 5 3 橋	5年に1回点検
うち計画の対象橋梁数	1 5 3 橋	
うちこれまでの計画策定橋梁数	0 橋	
うちH23年度計画策定橋梁数	2 9 橋	レベル2以上

長寿命化修繕計画の対象橋梁

阿南町の橋梁(橋長 2m以上)は支川に架かる橋が多く、橋長も 15m未満の橋が大半を占めている。各橋梁とも生活道路として、又町の基幹産業である農業生産を行う上で住民生活に深く密着しているため全橋 153 橋を対象とする。また、対象と考えた 153 橋のうち、橋梁の簡易点検の結果、補修の必要性ありと判断された橋梁 29 橋をH23年度の長寿命化計画対象橋梁とする。

(補修の必要性あり = (※) レベル2と判断された橋梁)

(※) 長野県が採用している点検マニュアルの手法で、レベル1とは全ての橋梁で行い、経時劣化の兆候がなければ、点検を終了するが、認められた場合はレベル2の点検に進むというもので、多数存在する橋梁点検を少しでも簡便にするための簡易点検手法。

*管理橋梁、点検結果は別紙の「対象橋梁一覧表」のとおりである。

対象橋梁一覧表

橋梁コード	橋梁名称	路線名称	橋材	橋長(m)	竣工年次	橋梁点検結果	補修候補橋梁
40480001	神子谷橋	大下条1号線	RC橋	6.3	S60	異常無し	
40480002	川田橋	大下条1号線	鋼橋	16.0	S45	要レベル2	○
40480003	竜田橋	大下条1号線	鋼橋	52.1	S45	異常無し	
40480004	柳沢橋(0004)	大下条7号線	RC橋	3.7	H10	異常無し	
40480005	柳沢橋(0005)	大下条8号線	RC橋	3.3	S49	異常無し	
40480006	1号橋(西野橋)	大下条9号線	RC橋	4.6	S60	異常無し	
40480010	鬼渡沢橋	大下条42号線	RC橋	5.0	S44	要レベル2	○
40480011	深見橋	大下条50号線	RC橋	3.6	S47	異常無し	
40480012	親田橋	大下条58号線	PC橋	15.0	S56	異常無し	
40480013	千木沢橋(0013)	大下条59号線	RC橋	35.0	H16	異常無し	
40480014	2号橋(0014)	大下条62号線	RC橋	4.0	H4	異常無し	
40480016	1号橋(0016)	大下条77号線	RC橋	6.0	S52	異常無し	
40480017	1号橋(城橋)	大下条81号線	RC橋	10.1	H5	異常無し	
40480020	1号橋(0020)	大下条86号線	PC橋	13.2	S58	異常無し	
40480021	1号橋(0021)	大下条94号線	RC橋	4.2	S53	異常無し	
40480022	向山橋	大下条96号線	RC橋	5.1	H2	異常無し	
40480023	1号橋(0023)	大下条99号線	RC橋	4.8	S43	異常無し	
40480024	1号橋(0024)	大下条102号線	RC橋	5.3	S61	要レベル2	○
40480025	1号橋(0025)	大下条110号線	RC橋	5.0	S47	異常無し	
40480026	1号橋(0026)	大下条124号線	RC橋	4.2	S56	異常無し	
40480027	南の沢橋	大下条128号線	RC橋	24.5	S28	要レベル2	○
40480028	ヤグ沢橋	大下条128号線	鋼橋	24.6	S40	要レベル2	○
40480029	水道橋	大下条128号線	RC橋	9.7	S39	異常無し	
40480030	炭焼沢橋	大下条128号線	RC橋	42.4	S39	異常無し	
40480031	笹尾橋	大下条131号線	鋼橋	28.5	S56	異常無し	
40480032	宮沢橋(0032)	和合1号線	RC橋	22.0	S53	異常無し	
40480033	石仏橋	和合2号線	RC橋	4.0	S49	異常無し	
40480034	土城橋	和合2号線	RC橋	7.2	S58	異常無し	
40480036	2号橋(0036)	和合4号線	RC橋	10.0	S58	異常無し	
40480037	1号橋(観屋橋)	和合5号線	鋼橋	10.0	H17	要レベル2	○
40480039	真淵橋	和合5号線	RC橋	28.0	S55	異常無し	
40480040	上和合橋	和合7号線	鋼橋	38.0	S47	異常無し	
40480041	東沢橋(0041)	和合7号線	RC橋	8.4	S44	異常無し	
40480042	3号橋(逆木棧道)	和合7号線	RC橋	20.0	S49	異常無し	
40480044	八郎橋	和合7号線	RC橋	5.9	S42	要レベル2	○
40480045	巢山1号橋	和合7号線	RC橋	5.0	S42	異常無し	
40480046	東沢橋(0046)	和合8号線	RC橋	6.1	S60	異常無し	
40480049	1号橋(本村橋)	和合14号線	鋼橋	25.5	S47	異常無し	
40480050	2号橋(0050)	和合14号線	RC橋	10.0	S47	異常無し	
40480051	3号橋(板橋)	和合14号線	鋼橋	26.1	S56	異常無し	

対象橋梁一覧表

橋梁コード	橋梁名称	路線名称	橋材	橋長(m)	竣工年次	橋梁点検結果	補修候補橋梁
40480052	木曾畑橋(0052)	和合16号線	RC橋	5.6	S57	要レベル2	○
40480053	1号橋(0053)	和合19号線	RC橋	7.7	S57	異常無し	
40480054	帯川橋	和合19号線	鋼橋	50.0	S57	異常無し	
40480055	1号橋(木曾畑橋)	和合20号線	RC橋	9.0	S57	異常無し	
40480056	2号橋(瀬継場橋)	和合20号線	鋼橋	41.1	S42	異常無し	
40480059	1号橋(小川橋)	和合22号線	鋼橋	15.9	S43	異常無し	
40480061	下日影橋	和合28号線	鋼橋	39.2	S62	異常無し	
40480062	不動橋	和合30号線	RC橋	12.4	S54	異常無し	
40480063	上せと沢橋	和合30号線	RC橋	5.0	S45	異常無し	
40480064	1号橋(0064)	和合32号線	RC橋	3.6	S45	異常無し	
40480066	2号橋(金谷橋)	和合36号線	鋼橋	17.4	S47	異常無し	
40480067	放林橋(0067)	和合38号線	鋼橋	27.1	S46	異常無し	
40480068	1号橋(0068)	和合41号線	PC橋	8.4	S61	要レベル2	○
40480069	2号橋(0069)	和合41号線	RC橋	8.0	H8	異常無し	
40480070	3号橋(放林橋)	和合41号線	RC橋	7.3	H5	異常無し	
40480071	4号橋(0071)	和合41号線	RC橋	6.0	S61	要レベル2	○
40480072	宮沢橋(0072)	和合48号線	RC橋	7.8	S61	異常無し	
40480073	菅野橋	富草3号線	鋼橋	16.4	S47	異常無し	
40480074	1号橋(0074)	富草8号線	鋼橋	14.4	S57	要レベル2	○
40480075	雲雀澤橋(0075)	富草9号線	RC橋	10.0	S11	要レベル2	○
40480077	1号橋(0077)	富草13号線	木橋	5.1	S41	要レベル2	○
40480078	雲雀沢橋	富草17号線	RC橋	17.2	S46	異常無し	
40480079	大沢川橋	富草17号線	鋼橋	13.0	S46	異常無し	
40480081	雲雀沢橋(0081)	富草23号線	RC橋	11.3	S31	異常無し	
40480082	井戸沢橋	富草23号線	RC橋	10.6	S31	異常無し	
40480083	大沢橋	富草23号線	RC橋	16.9	S38	異常無し	
40480084	1号橋(0084)	富草24号線	RC橋	12.2	S46	異常無し	
40480085	2号橋(0085)	富草24号線	鋼橋	15.8	S46	異常無し	
40480086	3号橋(0086)	富草24号線	RC橋	5.6	S46	異常無し	
40480087	1号橋(0087)	富草29号線	鋼橋	13.0	S60	異常無し	
40480088	古城橋	富草29号線	RC橋	9.8	S60	異常無し	
40480089	1号橋(別当橋)	富草50号線	RC橋	8.0	S60	異常無し	
40480090	1号橋(井戸入橋)	富草69号線	RC橋	12.0	S60	異常無し	
40480091	1号橋(0091)	富草70号線	RC橋	8.0	S61	異常無し	
40480092	2号橋(0092)	富草70号線	RC橋	9.9	S61	異常無し	
40480093	3号橋(0093)	富草70号線	RC橋	4.2	S61	異常無し	
40480094	1号橋(カマ橋)	富草80号線	鋼橋	18.4	S57	異常無し	
40480095	浅野橋	富草83号線	鋼橋	17.0	H2	要レベル2	○
40480096	井戸入橋(0096)	富草96号線	鋼橋	7.0	S54	異常無し	
40480098	門原橋	富草107号線	RC橋	39.1	S39	要レベル2	○

対象橋梁一覧表

橋梁コード	橋梁名称	路線名称	橋材	橋長(m)	竣工年次	橋梁点検結果	補修候補橋梁
40480099	床の沢橋	富草107号線	RC橋	30.0	S39	異常無し	
40480100	井戸入沢橋	富草108号線	鋼橋	21.8	S47	要レベル2	○
40480101	1号橋(滝の沢橋)	富草111号線	RC橋	5.4	H4	異常無し	
40480102	1号橋(0102)	新野3号線	RC橋	7.0	S63	異常無し	
40480103	2号橋(0103)	新野3号線	RC橋	4.8	S48	異常無し	
40480104	宮川橋	新野8号線	RC橋	4.8	S45	異常無し	
40480105	入川2号橋	新野8号線	RC橋	4.8	S45	異常無し	
40480106	開工橋	新野8号線	RC橋	2.6	S45	異常無し	
40480107	滝ノ入沢橋	新野8号線	RC橋	4.2	H4	異常無し	
40480108	1号橋(0108)	新野12号線	RC橋	8.0	S44	異常無し	
40480109	2号橋(0109)	新野12号線	PC橋	4.3	S44	異常無し	
40480110	入川橋	新野13号線	RC橋	6.4	S60	要レベル2	○
40480111	2号橋(0111)	新野13号線	RC橋	4.6	S60	異常無し	
40480113	大沼橋	新野16号線	RC橋	6.0	S63	異常無し	
40480114	矢崎上橋	新野17号線	RC橋	5.9	S63	異常無し	
40480115	中田橋	新野18号線	RC橋	8.6	S60	異常無し	
40480116	北田橋	新野19号線	RC橋	5.5	H5	異常無し	
40480117	南橋	新野19号線	RC橋	3.9	H5	異常無し	
40480118	松下橋	新野20号線	RC橋	7.1	S60	異常無し	
40480119	1号橋(0119)	新野26号線	RC橋	3.2	S45	異常無し	
40480120	1号橋(0120)	新野28号線	RC橋	3.2	S50	異常無し	
40480121	寺沢橋	新野35号線	RC橋	3.2	S42	要レベル2	○
40480122	高路沢橋	新野35号線	RC橋	5.4	S46	異常無し	
40480123	新野橋	新野44号線	RC橋	3.6	S39	要レベル2	○
40480125	1号橋(0125)	新野52号線	RC橋	9.0	H5	異常無し	
40480126	1号橋(高路沢)	新野55号線	鋼橋	8.6	H17	異常無し	
40480127	1号橋(0127)	新野56号線	RC橋	3.2	S55	異常無し	
40480128	1号橋(0128)	新野61号線	RC橋	3.8	H2	異常無し	
40480129	1号橋(0129)	新野63号線	RC橋	3.0	S45	異常無し	
40480131	中谷前橋	新野71号線	RC橋	6.5	S59	異常無し	
40480132	1号橋(中島橋)	新野73号線	RC橋	6.1	S59	異常無し	
40480133	南峠橋	新野75号線	鋼橋	8.5	S46	異常無し	
40480134	かもし橋	新野76号線	鋼橋	9.4	S46	異常無し	
40480135	鴨池橋	新野77号線	RC橋	8.0	S45	異常無し	
40480136	2号橋(0136)	新野77号線	RC橋	6.0	S45	異常無し	
40480137	栃木橋	新野78号線	鋼橋	11.4	S56	異常無し	
40480138	芳ヶ洞橋(0138)	新野79号線	PC橋	10.2	S44	異常無し	
40480139	芳ヶ洞橋(0139)	新野79号線	RC橋	5.0	S44	異常無し	
40480140	市瀬橋	新野80号線	PC橋	13.9	S44	異常無し	
40480141	1号橋(0141)	新野85号線	RC橋	6.7	S50	異常無し	

対象橋梁一覧表

橋梁コード	橋梁名称	路線名称	橋材	橋長(m)	竣工年次	橋梁点検結果	補修候補橋梁
40480142	1号橋(0142)	新野88号線	RC橋	7.4	S47	要レベル2	○
40480143	向山橋	新野88号線	RC橋	11.1	S41	要レベル2	○
40480144	1号橋(0144)	新野89号線	鋼橋	8.4	S48	異常無し	
40480145	1号橋(0145)	新野90号線	RC橋	11.4	S46	異常無し	
40480146	1号橋(0146)	新野96号線	RC橋	4.3	S54	異常無し	
40480147	川尻橋	新野98号線	鋼橋	19.4	H2	要レベル2	○
40480148	1号橋(0148)	新野100号線	RC橋	5.8	S60	異常無し	
40480149	1号橋(0149)	新野101号線	RC橋	4.7	S62	異常無し	
40480150	南原橋	新野101号線	RC橋	8.0	H9	異常無し	
40480153	松田橋	新野105号線	PC橋	13.2	S45	要レベル2	○
40480154	2号橋(0154)	新野105号線	RC橋	2.4	H4	異常無し	
40480155	1号橋(0155)	新野106号線	RC橋	2.5	H4	異常無し	
40480156	2号橋(0156)	新野106号線	RC橋	2.6	S55	異常無し	
40480157	平沢橋	新野110号線	RC橋	5.0	S58	要レベル2	○
40480158	沓掛橋	新野110号線	鋼橋	7.5	S58	異常無し	
40480159	唐沢橋	新野114号線	RC橋	10.7	S45	異常無し	
40480160	千木沢橋(0160)	大下条145号線	RC橋	8.0	S45	異常無し	
40480161	御供橋	大下条148号線	RC橋	20.1	H7	異常無し	
40480162	鬼渡沢橋	大下条148号線	RC橋	5.3	S39	要レベル2	○
40480163	1号橋(0163)	新野70号線	鋼橋	3.1	H2	異常無し	
40480201	1号橋(0201)	和合53号線	RC橋	7.5	H4	要レベル2	○
40480202	1号橋(0202)	新野120号線	RC橋	3.1	H5	異常無し	
40480203	1号橋(0203)	新野122号線	RC橋	5.1	S57	要レベル2	○
40480204	1号橋(0204)	新野131号線	鋼橋	5.7	H7	異常無し	
40480205	3号橋(0205)	和合5号線	RC橋	12.0	S60	異常無し	
40480206	2号橋(0206)	新野76号線	RC橋	8.5	H3	異常無し	
40480207	1号橋(0207)	和合49号線	RC橋	5.5	S38	異常無し	
40480208	2号橋(0208)	和合49号線	RC橋	11.0	S38	要レベル2	○
40480209	3号橋(0209)	和合49号線	RC橋	8.2	S38	要レベル2	○
40480210	4号橋(0210)	和合49号線	RC橋	8.5	S38	異常無し	
40480211	1号橋(0211)	富草147号線	RC橋	3.5	H9	異常無し	
40480212	1号橋(0212)	新野141号線	RC橋	5.0	S45	異常無し	

§3 日常的な維持管理及び健全度の把握に関する基本的方針

1) 定期点検の実施と日常の維持管理の徹底

日常的な維持管理としては、毎年1回巡回を行い異常の早期発見に努めるとともに、以下のような小規模な維持作業を随時実施する。

- ・ 路面の舗装補修。
- ・ 排水桝、沓座付近の土砂撤去等。

巡回時は、特に以下の点に着目する。

- ・ 舗装のクラック、段差。
- ・ 桁のクラックと劣化。
- ・ 橋台、橋脚の劣化。

2) 健全度の把握

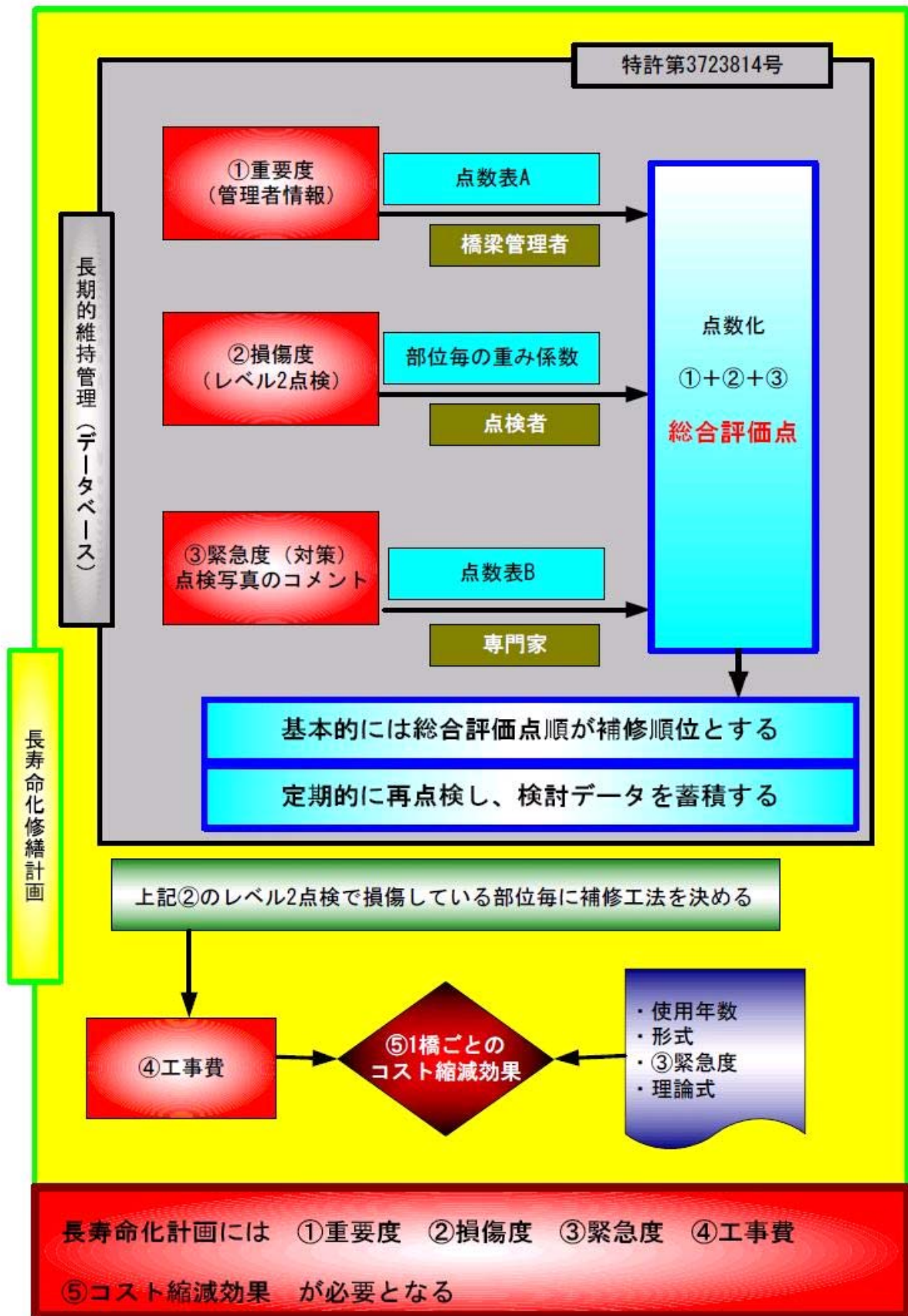
阿南町が管理する橋梁は、橋長が短い橋が多く、年数が経過していても交通量が少ない為、損傷が少ない。よって「あなたにもできる橋の点検」橋梁メンテナンス技術研究会編の手法に従い、5年毎に全橋の点検を行うことにより、橋梁の損傷状況を把握し、安全の確保に努める。また点検により損傷などを発見した場合には、長寿命化修繕計画を見直し修繕、架け替え等の計画を盛り込み、点検結果は町で管理し次回点検等に役立てる。

§4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架け替えに関わる費用の縮減に関する基本的方針

本計画に基づき、予防的な修繕を行うことにより対象橋梁の長寿命化を図り、全体的な修繕、架け替えに係わる費用の縮減を行う。

1) 計画策定方法について

長寿命化修繕計画の策定方法は、次ページ関係図に示す。



①重要度

町が管理する橋梁は、個々に異なる特色や利用形態を有していることから、路線、橋梁、自然条件による重要性をもとに点数化し判定した。

(区分け、点数詳細は次ページの重要度点数一覧を参照)

1)路線による重要性

- ・その橋梁が位置する道路ネットワークの重要性を評価することにより判定した。
道路ネットワークの重要性は、生活道路としての地域内交通の観点(集落に繋がる唯一の道路、主要幹線道路など)、自動車交通量などから評価した。

2)橋梁の重要性

- ・橋齢、適用示方書、橋長や上下水管の有無などを評価することにより判定した。

3)自然状況による重要性

- ・橋梁のおかれた自然環境(化学作用や、活断層)、また融雪剤の使用に起因する劣化、損傷の誘発度を評価することにより判定した。

*重要度点数一覧の点数は、交通量(大型含む)等は町の現況を勘案して町独自で一定の基準を設けて設定した。大型車交通量を50台以上を50点、50未満を0点とし、自動車交通量を200台以上、200台未満50台以上、50台未満と分けし、それぞれ50、25、0点と設定した。

重要度の点数一覧

重 要 度	大型車交通量	50 台以上	50	
		50 台未満	0	
	S 39 年示方書使用		50	
	橋長	50m以上	50	
		15m以上 50m未満	25	
		15m未満	0	
	道路区分	1 級または主要幹線	30	
		2 級または幹線	20	
		その他	10	
	融雪剤影響路線		50	
	自動車交通量	200 台以上	50	
		200 台未満～50 台以上	25	
		50 台未満	0	
	緊急輸送路		50	
	孤立集落		50	
	ライフライン橋梁		50	
	混雑度	終日混雑	50	
		朝夕混雑	25	
		朝・夕どちらか	10	
		混雑しない	0	
	活断層	確実度Ⅰの箇所から 5Km 以内	10	
		確実度Ⅱ、Ⅲの箇所から 5Km 以内	5	
		活断層から 5Km 以上離れている	0	
化学作用	温泉地 下流 1Km 以内	10		
	河床が鉄分の付着により褐色	5		
	上記以外	0		

②損傷度

損傷度は、レベル 1、レベル 2 の点検で損傷、現象が見られた箇所に重み係数をかけることで点数化しその合計点とした。(重み係数一覧参照)

- ・重み係数は、平成 19 年度、長野県 4 ヶ所の建設事務所のデータより、シュミレーションを繰り返して設定した係数で、係数の大きい部分の損傷が、構造安全性に対してより大きく影響すると判断されるように設定されている。

橋梁点検、レベル 1、レベル 2 は橋梁メンテナンス技術研究会著作の「信州発 あなたにもできる橋の点検」-橋梁の簡易点検マニュアル-に従い、平成 21 年度に橋梁点検調査を実施し、判定したものである。

- ・レベル 1：各点検箇所毎に損傷や現象の有無を判定する調査。
- ・レベル 2：L 1 の結果、特定の点検箇所に損傷や現象が見られた場合に行う調査。
(点検項目については次々ページの橋梁点検シートを参照)

重み係数一覧

点検箇所	点検箇所名称	点検内容	点検内容名称	係数
01	舗装	01	穴へこみ	2
01	舗装	02	部分補修のあと	1
01	舗装	03	ひび割れ	1
02	伸縮装置	04	本体の損傷(異常音含む)	2
02	伸縮装置	21	段差がある	2
03	床版	22	黒いしみ	5
03	床版	05	床版下面のひび割れ	5
03	床版	23	床版下面のつらら	5
03	床版	24	剥離	2
03	床版	25	デッキプレートの錆	5
03	床版	26	補修痕	2
04	鋼桁	06	亀裂	10
04	鋼桁	07	腐食(鈹桁)	5
04	鋼桁	08	腐食(箱桁)	5
04	鋼桁	09	変形(ボルト欠落含む)	5
04	鋼桁	26	補修痕	2
05	コンクリート桁	28	しみ・つらら(T桁)	5
05	コンクリート桁	29	しみ・つらら(箱桁)	5
05	コンクリート桁	30	断面欠損(劣化、損傷)	5
05	コンクリート桁	03	ひび割れ	5
05	コンクリート桁	31	縦割れ	10
05	コンクリート桁	26	補修痕	2
06	支承	13	異常音の有無	1
06	支承	14	支承まわりのひび割れ	1
06	支承	32	支承本体の破損	5
06	支承	15	ナットのゆるみ、欠落	1
07	橋台・橋脚(下部工)	16	桁端と壁の間隔	5
07	橋台・橋脚(下部工)	35	洗堀	5
07	橋台・橋脚(下部工)	30	断面欠損(劣化、損傷)	5
07	橋台・橋脚(下部工)	18	ひび割れ	5
07	橋台・橋脚(下部工)	26	補修痕	2
08	その他	36	異常音	1

橋梁検索結果詳細(レベル1点検)

作成 :

[橋梁情報]

市町村 : 橋梁コード : 分割番号 : 管理区分 :
 路線名 :
 橋梁名 :
 所在地 :
 点検日 : 調査担当者 :
 昼夜率 : 橋長 : 幅員 : 径間割 : 橋材 :
 上部工 : 下部工 :
 竣工年次 : 橋格 : 適用示方書 :
 事務所 : 市町村 :
 備考 :

[レベル1点検評価集計]

当該橋梁のレベル2点検の必要 :
 点検部分の上部工 :
 点検部分の下部工1 :
 点検部分の下部工2 :
 点検部分の下部工3 :

[調査詳細]

点検箇所	L2	点検内容	判定
添荷物		電気、ガス、上下水道、NTT等の管が添荷去れていますか	
高欄		事故等により壊れていますか	
		歩行者の通行に危険と思われる所が有りますか	
地覆		ひびわれが見えますか	
		はがれ落ちている所が有りますか	
		鉄筋が見えている所が有りますか	
舗装		タイヤ走行位置に凹凸が有りますか	
	★	穴や異常なへこみが有りますか	
		ひびわれが見えますか	
伸縮装置	★	伸縮継手本体に損傷と思われるような所が有りますか	
	★	前後の舗装に1.0cm以上の段差が有りますか	
		地覆のあき部に損傷が有りますか	
排水装置		路面横の排水マスが詰まっていますか	
		配水管が破損して水漏れしていますか	
		排水マスのふたや配管その他に変形・損傷は有りますか	
床版		下から見上げて、白い染みが有りますか	
	★	下から見上げて、黒っぽいしみヶあります	
	★	下から見上げて、つらら又はひび割れが有りますか	
	★	下から見上げて、表面が剥がれ落ちているところはありますか	
	★	床版がデッキプレートで、錆びているところはありますか	
桁・鋼	★	ボルトが無くなっていますか	
		錆びている所が有りますか	
	★	補修の痕が有りますか	
桁・コンクリート	★	ひびわれが見えますか	
	★	はがれ落ちている所が有りますか	
	★	鉄筋が見えている所が有りますか	
	★	補修の痕が有りますか	
支承	★	車が通った時、叩くような音がしますか	
		錆びている所が有りますか	
	★	本体かまわりが壊れていますか	
橋台・橋脚	★	ひびわれが有りますか	
		はがれ落ちている所が有りますか	
	★	桁と橋台の壁がぶつかっていますか	
	★	補修の痕が有りますか	
その他・全体		落下防止装置が有りますか	
		縁端拡幅コンクリートが有りますか	
	★	車が通った時、きしみ音や叩く音等の異常音が聞こえますか	
		車が通った時、振動が大きいと思いますか	
備考			
・橋梁の下に入れましたか			

橋梁検索結果詳細(レベル2点検)

作成 :

[橋梁情報]

市町村 : 橋梁コード : 分割番号 : 径間番号 : 管理区分 : スパンの位置 :
 路線名 :
 橋梁名 :
 所在地 :
 点検日 : 点検担当者 :
 昼夜率 : 橋長 : 径間長 : 幅員 :
 上部工 : 下部工 :
 竣工年次 : 橋材 : 橋格 : 適用示方書 :
 事務所 : 市町村 :
 備考 :

[レベル2点検評価集計]

当該径間の点数 :
 当該径間の判定 :
 点検部分の下部工1 :
 点検部分の下部工2 :
 点検部分の下部工3 :
 添付写真枚数 :

[調査詳細]

点検箇所	点検内容		評価点数
舗装	穴へこみ		
	部分補修のあと		
	ひびわれ		
伸縮装置	本体の損傷		
	段差がある		
床版	床版下面のひびわれ		
	床版下面のつらら		
	剥離		
	デッキプレート of 錆		
	補修痕		
鋼桁	亀裂		
	腐食(鈹桁)		
	腐食(箱桁)		
	変形		
	補修痕		
コンクリート桁	劣化	T桁	
		箱桁	
	損傷		
	かけ違い		
	縦割れ		
補修痕			
支承	異常音の有無		
	支承まわりのひびわれ		
	支承本体の損傷		
	ナットのゆるみ		
橋台 橋脚(下部工)	橋脚(下部工)・桁端と壁の間隔、洗掘		
	橋脚(下部工)・洗掘		
	橋脚(下部工)・劣化		
	橋脚(下部工)・補修痕		
	橋脚(下部工)・ひびわれ		

③緊急度

緊急度は専門家のコメントを点数化し、E1～Aの判定基準とした。
(詳細は次ページの緊急度の点数一覧を参照)

緊急度判定は

$E1 \geq E2 \geq S \geq C \geq B \geq M \geq A$

の順とし、1径間1つの評価とする。

E1～Aの判定は、下記の橋梁定期点検要領(案)（平成16年3月、国土交通省 国道・防災課）のE1～Aの定義を参考にして対策区分を設定した。

	国	阿南町
E1	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。	橋梁構造の安全性の観点から、5年以内の緊急対応の必要がある。
E2	その他、緊急対応の必要がある	鉄道、道路等と交差して対人被害が予測される橋梁。また高欄、防護策が無く落下の恐れがある橋梁。
S	詳細調査の必要がある	詳細調査の必要がある
C	速やかに補修等を行なう必要がある	速やかに補修等を行なう必要がある
B	状況に応じて補修を行なう必要がある	状況に応じて補修を行なう必要がある
M	維持工事に対応する必要がある	舗装更新または、高欄、地覆、排水の部分更新
A	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行なう必要がない	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行なう必要がない

緊急度の点数一覧

・キーワードは同じものは無視する（加算しない）

キーワード		点数	選定方法	
緊急度	E1	危険	100	
		架け替え or 架替	100	
		アル骨	70	
		劣化期	70	
	E2		100	【重要度】道路・高速道路との交差+歩行者有
				【重要度】鉄道との交差
				【重要度】 高欄、防護策が無く落下の恐れ
				上記のどれか1つ
	S	詳細調査	50	
	C	早期 or 早急	15	3つのキーワードが1つでもあれば“C”
		補強対象	50	
		補修対象	30	
	B		20	【L2】当該径間の部品に1つでも20点があれば“B”
M	経時観察	15	【L1】高欄、地覆、排水のいずれかに○がある or 経時観察のキーワードがある	
A		0	上記以外	

【L1】：橋梁点検レベル1

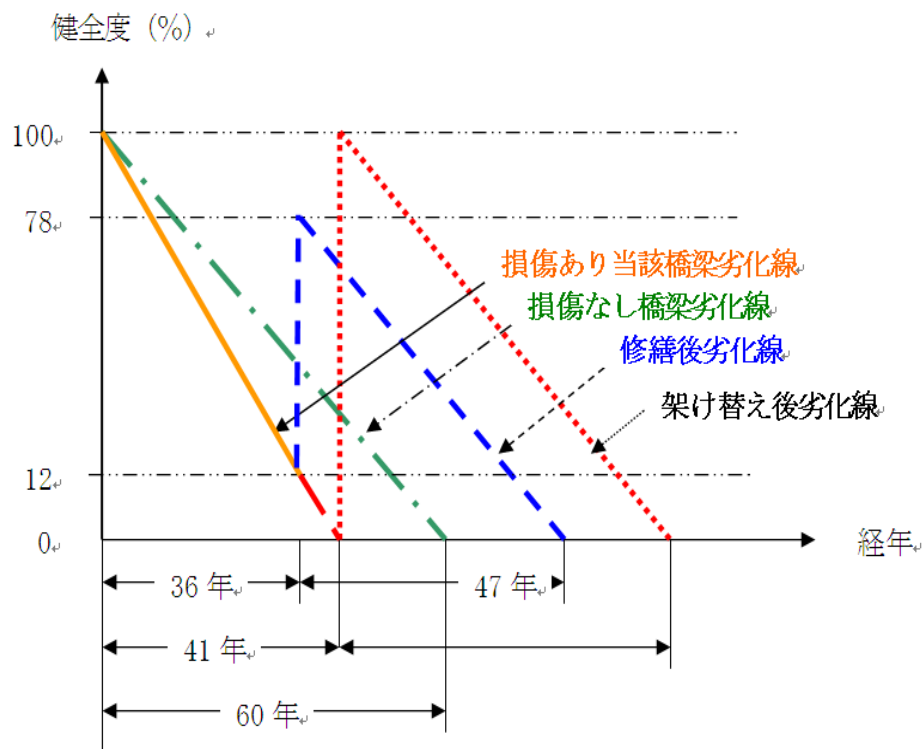
【L2】：橋梁点検レベル2

④補修に要する工事費

レベル2評価で損傷していた部位ごとに補修工法を決定し、工事費を算出した。

⑤コスト縮減効果について

「劣化模式図による投資効果検討例」



コンクリート橋の投資効果検討例

例えば耐用年数60年の、あるコンクリート橋が36年経過してE1と判定された。余寿命が5年であるから、劣化線は実線のようなになる。この場合の残存健全度Rは12(=5/41)×100) %である。この段階で修繕をすると、健全度R+α(100-R)は78%(α=0.75)まで回復する。その後は損傷のない一点鎖線と同様な経過をたどるので、経過年が36年で、健全度が78%の点で一点鎖線に平行線を引き健全度0の線と交わる点が修繕後の寿命で、修繕後の余寿命は47年(60年の78%)となる。架け替えはこの損傷橋梁の寿命である41年目に行い、その寿命は耐用年数の60年であるから、その劣化線は点線のようなになる。なお、このケースの当初資産価値は96.8(百万円)、修繕費22(百万円)である。修繕した場合の年平均投資額、架け替えた場合の年平均投資額は次のようになる。

$$\text{修繕した場合の年平均投資額} = (96.8 + 22) / (36 + 47) = 1.431 \text{ (百万円)}$$

$$\text{架け替えた場合の年平均投資額} = 2 \times 96.8 / (41 + 60) = 1.917 \text{ (百万円)}$$

(一点鎖線の場合)

よって、修繕したほうが25.3%の経費縮減効果がある。

なお、コスト削減効果がマイナスの橋梁については、予備設計から詳細設計など、形式・橋梁も含めて詳細検討が必要であるという判定となる。

検討の結果、コスト削減率 0%以下の 3 橋（6 径間）については、交通量、道路改良計画、財政状況を踏まえて下記の通り当面の対応を行う。

① 40480098 門原橋 L=39.1m 50 歳

・交通量も少なく近くに迂回路があるため通行止めとする。

② 40480201 八郎橋 L=5.9m 49 歳

・道路改良に伴い同時期に補修する。

③ 40480157 平沢橋 L=5.0m 29 歳

・コスト削減効果は 0%以下だが損傷状況が比較的軽微であり、職員による年 1 回の目視確認により経過を観察し、状況により補修、架け替えの決定をする。

これ以外の橋梁については、最少 1.2%～最大 34.3%で、平均 17.52%のコスト削減率を示し、補修効果があることを示している。

コスト削減効果集計表

橋梁コード	橋梁名	路線名	総合評価点	判定結果	供用年数	コスト削減効果(%)
40480208	2号橋(0208)	阿南町和合49号線	1000	E1	50	14.0
40480098	門原橋	阿南町富草107号線	960	S	48	-1.0
40480098	門原橋	阿南町富草107号線	960	S	48	-1.0
40480098	門原橋	阿南町富草107号線	960	S	48	-1.0
40480098	門原橋	阿南町富草107号線	960	S	48	-13.1
40480209	3号橋(0209)	阿南町和合49号線	855	E1	80	2.7
40480027	南の沢橋	阿南町大下条128号線	790	S	59	18.2
40480201	1号橋(0201)	阿南町和合53号線	780	E1	50	1.7
40480044	八郎橋	阿南町和合7号線	605	C	49	-13.5
40480043	日吉橋	阿南町和合7号線	600	S	45	17.7
40480043	日吉橋	阿南町和合7号線	600	S	45	30.8
40480077	1号橋(0077)	阿南町富草13号線	555	E1	72	7.0
40480123	新野橋	阿南町新野44号線	545	S	48	10.0
40480121	寺沢橋	阿南町新野35号線	470	S	45	13.4
40480142	1号橋(0142)	阿南町新野88号線	465	C	40	21.3
40480110	入川橋	阿南町新野13号線	455	C	49	15.5
40480153	松田橋	阿南町新野105号線	410	S	42	25.0
40480100	井戸入沢橋	阿南町富草108号線	390	B	40	24.4
40480071	4号橋(0071)	阿南町和合41号線	385	C	35	5.3
40480028	ヤグ沢橋	阿南町大下条128号線	380	M	47	11.8
40480157	平沢橋	阿南町新野110号線	365	C	29	-0.1
40480068	1号橋(0068)	阿南町和合41号線	340	S	42	1.2
40480143	向山橋	阿南町新野88号線	335	S	46	26.1
40480010	鬼渡沢橋	阿南町大下条42号線	315	C	43	15.8
40480024	1号橋(0024)	阿南町大下条102号線	315	C	39	26.5
40480147	川尻橋	阿南町新野98号線	315	C	22	28.0
40480147	川尻橋	阿南町新野98号線	315	C	22	28.3
40480075	雲雀澤橋(0075)	阿南町富草9号線	300	C	76	22.9
40480002	川田橋	阿南町大下条1号線	235	A	42	11.3
40480203	1号橋(0203)	阿南町新野122号線	230	E2	39	5.3
40480162	鬼渡沢橋	阿南町大下条148号線	205	A	48	34.3
40480052	木曾畑橋(0052)	阿南町和合16号線	180	B	30	17.4
40480095	浅野橋	阿南町富草83号線	145	C	22	27.1
40480037	1号橋(観屋橋)	阿南町和合5号線	70	B	7	14.9
40480074	1号橋(0074)	阿南町富草8号線	60	A	30	30.4

阿南町 長寿命化修繕計画策定資料

橋梁コード	径間番号	橋梁名	上部工形式	上部工橋材	橋長	幅員	判定結果	橋暦			アセット		L2加重点数	重要度										長寿命化計画												
								完成年度	架設年次(西暦)	供用年数	資産状態	補修後資産 価値回復率		人的被害(E1)	緊急処理(E2)	詳細調査	早期・早急	補修対象	補強対象	経時観察・清掃	S39示方書	橋長	道路区分	融雪剤影響路線	自動車交通量	緊急輸送路	孤立集落	ライフライン橋梁	混雑度	活断層	化学作用	損傷度	緊急度	重要度	評価点 総合	
40480208	1	2号橋(0208)	RCT桁橋	RC橋	11.0	7.2	E1	S37	1962	50	0.091	0.773	640	70	0	50	15	50	30	5	0	0	20	50	50	0	0	0	0	0	0	0	640	240	120	1000
40480098	1	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	S39	1964	48	0.294	0.824	620	0	0	50	15	50	30	5	0	25	20	50	25	0	0	50	0	0	0	620	170	170	960	
40480098	2	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	S39	1964	48	0.294	0.824	620	0	0	50	15	50	30	5	0	25	20	50	25	0	0	50	0	0	0	620	170	170	960	
40480098	3	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	S39	1964	48	0.294	0.824	620	0	0	50	15	50	30	5	0	25	20	50	25	0	0	50	0	0	0	620	170	170	960	
40480098	4	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	S39	1964	48	0.294	0.824	620	0	0	50	15	50	30	5	0	25	20	50	25	0	0	50	0	0	0	620	170	170	960	
40480209	1	3号橋(0209)	PCT桁	RC橋	8.2	5.5	E1	S07	1932	80	0.059	0.765	500	70	0	50	15	50	30	0	0	0	20	50	50	0	0	0	0	0	0	500	235	120	855	
40480027	1	南の沢橋	RCランガー(下路)	RC橋	24.5	5.5	S	S28	1953	59	0.253	0.813	490	0	0	50	15	50	30	0	0	25	10	50	0	0	0	50	0	0	0	490	165	135	790	
40480201	1	1号橋(0201)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	7.5	3.2	E1	S37	1962	50	0.091	0.773	450	200	0	0	0	50	0	0	0	0	10	0	0	0	50	0	0	0	450	270	60	780		
40480044	1	八郎橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.9	4.0	C	S38	1963	49	0.29	0.822	350	0	0	0	0	50	30	0	0	0	30	50	50	0	0	0	25	0	0	350	100	155	605	
40480077	1	1号橋(0077)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.1	1.4	E1	S15	1940	72	0.065	0.766	380	100	0	0	15	0	30	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	380	165	10	555		
40480123	1	新野橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	3.6	6.7	S	S39	1964	48	0.294	0.824	220	0	0	50	0	50	0	0	0	0	30	50	50	0	0	50	25	0	0	220	120	205	545	
40480121	1	寺沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	3.2	4.0	S	S42	1967	45	0.308	0.827	230	0	0	50	0	50	0	0	0	0	20	50	25	0	0	0	25	0	0	230	120	120	470	
40480142	1	1号橋(0142)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	7.4	4.1	C	S47	1972	40	0.333	0.833	270	0	0	0	0	50	0	15	0	0	10	50	0	0	0	50	0	0	0	270	85	110	465	
40480110	1	入川橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	6.4	5.0	C	S38	1963	49	0.29	0.822	310	0	0	0	0	50	0	15	0	0	10	50	0	0	0	0	0	0	310	85	60	455		
40480153	1	松田橋	PCスラブ橋	PC橋	13.2	4.6	S	S45	1970	42	0.323	0.831	250	0	0	50	0	50	30	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	250	150	10	410		
40480100	1	井戸入沢橋	鋼H桁	鋼橋	21.8	9.0	B	S47	1972	40	0.333	0.833	200	0	0	0	0	0	0	0	50	25	20	50	25	0	0	0	0	0	200	20	170	390		
40480071	1	4号橋(0071)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	6.0	4.0	C	S52	1977	35	0.364	0.841	220	0	0	0	0	50	0	0	0	0	20	50	25	0	0	0	0	0	220	70	95	385		
40480028	1	ヤグ沢橋	鋼H桁	鋼橋	24.6	7.0	M	S40	1965	47	0.299	0.825	150	0	0	0	0	0	0	0	50	25	20	50	25	0	0	50	10	0	150	0	230	380		
40480157	1	平沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.0	6.0	C	S58	1983	29	0.408	0.852	270	0	0	0	0	50	0	15	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	270	85	10	365		
40480068	1	1号橋(0068)	PCスラブ橋	PC橋	8.4	4.4	S	S45	1970	42	0.323	0.831	200	0	0	50	0	50	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	200	120	20	340		
40480143	1	向山橋	PCT桁	PC橋	11.1	3.0	S	S41	1966	46	0.303	0.826	190	0	0	50	0	50	0	15	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	190	135	10	335		
40480010	1	鬼渡沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.0	5.0	C	S44	1969	43	0.317	0.829	70	0	0	0	0	50	30	0	0	0	20	50	50	0	0	0	25	0	0	70	100	145	315	
40480024	1	1号橋(0024)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.3	3.8	C	S48	1973	39	0.339	0.835	160	0	0	0	0	50	0	15	0	0	20	50	0	0	0	0	0	0	160	85	70	315		
40480147	1	川尻橋	鋼H桁	鋼橋	19.4	4.0	C	H02	1990	22	0.476	0.869	70	0	0	0	0	50	0	0	0	25	20	50	50	0	0	50	0	0	70	50	195	315		
40480147	2	川尻橋	鋼H桁	鋼橋	19.4	4.0	C	H02	1990	22	0.476	0.869	70	0	0	0	0	50	0	0	0	25	20	50	50	0	0	50	0	0	70	50	195	315		
40480075	1	雲雀澤橋(0075)	RCT桁橋	RC橋	10.0	4.0	C	S11	1936	76	0.208	0.802	220	0	0	0	0	50	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	220	70	10	300		
40480002	0	川田橋	鋼H桁	鋼橋	16.0	3.6	A	S45	1970	42	0.323	0.831	20	0	0	0	0	0	0	0	0	25	20	50	25	0	0	50	25	0	40	0	195	235		
40480203	1	1号橋(0203)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.1	2.0	E2	S48	1973	39	0.339	0.835	50	0	100	0	0	50	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	50	170	10	230		
40480162	1	鬼渡沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.3	5.8	A	S39	1964	48	0.294	0.824	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	50	50	0	0	0	25	0	50	0	155	205		
40480052	1	木曾畑橋(0052)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.6	3.5	B	S57	1982	30	0.4	0.85	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	50	0	0	50	0	0	40	20	120	180			
40480095	1	浅野橋	鋼H桁	鋼橋	17.0	3.6	C	H02	1990	22	0.476	0.869	40	0	0	0	0	50	0	0	0	25	10	0	0	0	0	0	0	40	70	35	145			
40480037	1	1号橋(観屋橋)	鋼H桁	鋼橋	10.0	3.0	B	H17	2005	7	0.741	0.935	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	40	20	10	70			
40480074	1	1号橋(0074)	鋼H桁	鋼橋	14.4	1.8	A	S57	1982	30	0.4	0.85	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	50	0	10	60			

§5 対象橋梁ごとの次回点検時期及び修繕内容・時期または架け替え時期

修繕計画の順位付けは、緊急度判定により優先順位を E2・E1→C→B の順として、個々の橋梁の優先順位については、橋梁重要度及び損傷度の評価点数等により決定した。今回の長寿命化修繕計画における、修繕が必要な橋梁の修繕を行う年度の決定については、上記の優先順位に基づき修繕開始年度から順次、修繕金額の平準化を図りながら計画した。また、橋梁点検のサイクルについては“5年”とした。以上の内容による結果を次ページ以降の「阿南町 年次計画一覧表」にまとめた。

阿南町 年次計画一覧表

橋梁コード	径間番号	橋梁名	上部工形式	上部工橋材	橋長	幅員	判定の要素	供用年数	コスト縮減効果(%)	対策	最新点検年次	総合評価点	平成25年度	平成26年度	平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
													対策	対策	対策	点検	対策	対策	対策
40480208	1	2号橋(0208)	RCT桁橋	RC橋	11.0	7.2	E1	50	14.0	補修	H220318	1000	補修			○			
40480098	1	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	48	-1.0	通行止	H220413	960				○			
40480098	2	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	48	-1.0	通行止	H220413	960				○			
40480098	3	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	48	-1.0	通行止	H220413	960				○			
40480098	4	門原橋	RCT桁橋	RC橋	39.1	4.5	S	48	-13.1	通行止	H220413	960				○			
40480209	1	3号橋(0209)	PCT桁	RC橋	8.2	5.5	E1	80	2.7	補修	H220318	855		補修	補修	○			
40480027	1	南の沢橋	RCランガー(下路)	RC橋	24.5	5.5	S	59	18.2	補修	H220412	790		補修	補修	○	補修		
40480201	1	1号橋(0201)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	7.5	3.2	E1	50	1.7	補修	H220317	780				○	補修		
40480044	1	八郎橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.9	4.0	C	49	-13.5	補修	H220316	605		補修		○			
40480077	1	1号橋(0077)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.1	1.4	E1	72	7.0	補修	H220219	555				○	補修		
40480123	1	新野橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	3.6	6.7	S	48	10.0	補修	H220315	545				○		補修	
40480121	1	寺沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	3.2	4.0	S	45	13.4	補修	H220315	470				○		補修	
40480142	1	1号橋(0142)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	7.4	4.1	C	40	21.3	補修	H220224	465				○		補修	
40480110	1	入川橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	6.4	5.0	C	49	15.5	補修	H211215	455				○		補修	
40480153	1	松田橋	PCスラブ橋	PC橋	13.2	4.6	S	42	25.0	補修	H220225	410				○		補修	
40480100	1	井戸入沢橋	鋼H桁	鋼橋	21.8	9.0	B	40	24.4	補修	H220413	390				○			補修
40480071	1	4号橋(0071)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	6.0	4.0	C	35	5.3	補修	H220317	385				○			
40480028	1	ヤグ沢橋	鋼H桁	鋼橋	24.6	7.0	M	47	11.8	補修	H220412	380				○			
40480157	1	平沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.0	6.0	C	29	-0.1	補修	H220317	365				○			
40480068	1	1号橋(0068)	PCスラブ橋	PC橋	8.4	4.4	S	42	1.2	補修	H220317	340				○			
40480143	1	向山橋	PCT桁	PC橋	11.1	3.0	S	46	26.1	補修	H220224	335				○			
40480010	1	鬼渡沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.0	5.0	C	43	15.8	補修	H211222	315				○			
40480024	1	1号橋(0024)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.3	3.8	C	39	26.5	補修	H211224	315				○			
40480147	1	川尻橋	鋼H桁	鋼橋	19.4	4.0	C	22	28.0	補修	H220223	315				○			
40480147	2	川尻橋	鋼H桁	鋼橋	19.4	4.0	C	22	28.3	補修	H220223	315				○			
40480075	1	雲雀澤橋(0075)	RCT桁橋	RC橋	10.0	4.0	C	76	22.9	補修	H220217	300				○			
40480002	0	川田橋	鋼H桁	鋼橋	16.0	3.6	C	42	11.3	補修	H220412	235				○			
40480203	1	1号橋(0203)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.1	2.0	E2	39	5.3	補修	H220223	230				○			
40480162	1	鬼渡沢橋	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.3	5.8	A	48	34.3	補修	H211222	205				○			
40480052	1	木曾畑橋(0052)	RCスラブ(床版)橋	RC橋	5.6	3.5	B	30	17.4	補修	H220315	180				○			
40480095	1	浅野橋	鋼H桁	鋼橋	17.0	3.6	C	22	27.1	補修	H211225	145				○			
40480037	1	1号橋(靦屋橋)	鋼H桁	鋼橋	10.0	3.0	B	7	14.9	補修	H220312	70				○			
40480074	1	1号橋(0074)	鋼H桁	鋼橋	14.4	1.8	A	30	30.4	補修	H220217	60				○			

§ 6 長寿命化修繕計画の効果

1) コスト削減

架け替えを行った場合の年平均投資額と修繕を行った場合の年平均投資額を算出し比較検討することで、橋梁の維持管理費用の削減が可能となる。

2) 予算の平準化

橋梁の維持修繕に係る経費を長期予測することにより、予算投資額を平準化でき厳しい財政状況の中で計画的な事業実施が可能となる。

§ 7 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者

1) 計画策定担当部署

阿南町役場 振興課 TEL : 0260 - 22 - 2141

2) 意見聴取した学識経験者

U S S 研究所 (不飽和地盤研究所)

代表 工学博士 阿部 廣史